



2021年7月27日
株式会社アルペン

～年間約 94,000kWh、46t 相当の CO₂削減効果～ 千葉ニュータウン店にて「サーラのゼロソーラーサービス」 による再生可能エネルギーの導入開始

スポーツ用品販売の株式会社アルペン（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：水野 敦之）は、スポーツデポ・ゴルフ5千葉ニュータウン店にて、サーラエナジー株式会社（本社：愛知県豊橋市、代表取締役社長：鳥居 裕）が行う、法人向け太陽光発電システム第三者所有（オンサイト PPA※1）モデル事業「サーラのゼロソーラーサービス」の導入を開始いたします。



当社では、昨今の気候変動や環境汚染の影響による、酷暑や暖冬、自然災害によって、スポーツを楽しむ瞬間がすぐそこまで迫っているという危機感を感じております。そのため 2020 年よりサステナビリティ推進プロジェクトを発足し、全社をあげてサステイナブル活動に取り組んでおります。

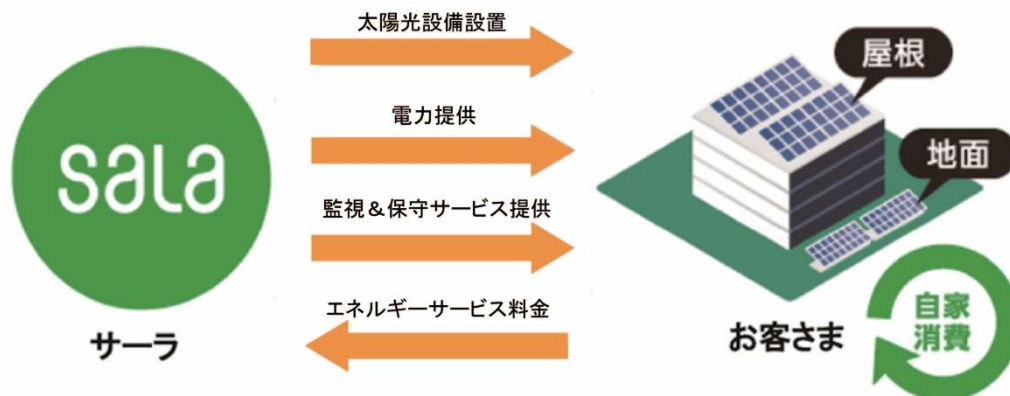
その一環として気候変動の要因ともなっている CO₂削減を推進するため、このたび、サーラエナジー株式会社が行う再生可能エネルギー導入サービス「サーラのゼロソーラーサービス」を、8月1日より千葉ニュータウン店（千葉県印西市）に導入することといたしました。店舗の屋上にサーラエナジー株式会社が所有・維持管理を行う太陽光発電設備を取り付け、発電した電力を自家消費することにより商用系統からの購入電力量の削減が可能となり、エネルギーコストと CO₂の削減が期待できます。また、停電時にも日照があれば発電可能なため、災害対策にもつながります。

今回のサービス導入により、年間約 94,000kWh（46t-CO₂）相当の CO₂削減効果を見込んでおります。

（本件は、環境省の「令和2年度サプライチェーン改革・生産拠点の国内投資も踏まえた脱炭素社会への転換支援事業（二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金）」の採択を受けて実施したものです。）

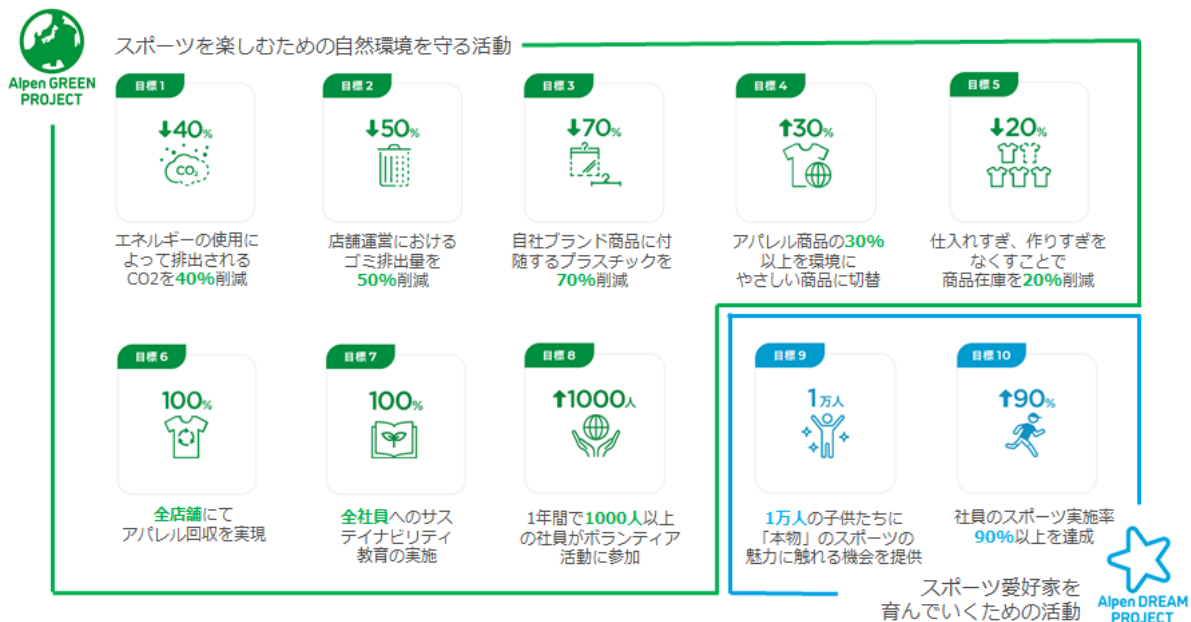
※1 オンサイト PPA モデル

オンサイト PPA (Power Purchase Agreement: 電力販売契約) モデルとは、サーラエナジー株式会社がエネルギーサービス事業者として、自家消費型太陽光発電設備等の所有・維持管理等を行い、当該設備等で発電された電力を契約事業主に提供する契約方式のことです。本モデルにより、契約事業主は再生可能エネルギー発電設備を初期費用 0 円で導入することが可能となります。



■アルペングループのサステナビリティについて

当社では「すべての人がスポーツをもっと身近に楽しめる社会」を持続していくため、スポーツを楽しむための自然環境を守る活動『Alpen GREEN PROJECT』、スポーツ愛好家を育てていくための活動『Alpen DREAM PROJECT』に取り組み、2025 年までに達成を目指す 10 のサステナビリティ目標を軸に、全社をあげて活動を推進しております。



CO2 削減の目標実現に向けて、これまでも全店舗への LED 導入や一部店舗の再生可能エネルギーへの切り替え等を行っており、今後もさらに取り組みを加速させ、スポーツを楽しむために不可欠な自然環境を守る活動を推進してまいります。

【アルペンのサステナビリティ】

<https://store.alpen-group.jp/corporate/csr/message/>

■株式会社アルペンについて

創業：1972年7月

資本金：151億円

業績：売上高2,179億円、経常利益57億円（2020年6月期）

事業内容：
・スキー用品及びゴルフ、テニス、マリン、野球用品等
各種スポーツ用品、レジャー用品の商品開発、販売
・スキー場、ゴルフ場、フィットネスクラブの経営

【問い合わせ先】

株式会社アルペン 戦略企画室 広報担当（柴田・廣瀬）：052-559-0138

アルペングループホームページ：<http://store.alpen-group.jp/corporate/>